

令和6年度

学校評価書

令和7年3月

小浜市立口名田小学校

令和6年度小浜市立口名田小学校:学校評価(報告)

教育目標に「つながり 学ぶ 元気な子」を掲げ、「スクールプラン」の重点目標達成に向けて、具体的な取組を設定しました。そして年間2回の学校評価(アンケート)において、具体的な取組内容についての取組指標(教職員対象)・成果指標(児童対象)・満足度指標(保護者・地域の方対象)を設定し、本校教育活動に対する総合的評価を実施しました。その結果をもとに、本校の取組成果及び課題について報告します。

【学校教育目標】 つながり 学ぶ 元気な子

【めざす児童像】つながり合い、挑戦する子/たくましく、元気に伸びる子/心身ともにたくましい子/ふるさとを愛する子

【つながり合い、本気で挑戦し続ける子】

目標「自ら考え夢や目標を持ち行動できる自律性を養い、認め合い高め合える」児童を育てる。

夢や目標を持ち、挑戦できる場を作り、打たれ強さを持った個人の育成、特別活動において責任感と向上心、自己有用感を高める活動を設定し、個性を尊重し合える集団の育成を目指してきました。また、「自分も幸せ・みんなも幸せ」な学校生活を送ろうと考え行動する児童を育成し、認め合い高め合う集団を目指して、全教職員で授業づくり、仲間づくり、環境づくりに取り組みしてきました。

その結果、「苦しくても最後まで頑張ろうとした」という児童は97%、「子どもは力を出し切ろうと頑張っている」と答えた保護者は98%でした。また「自分の仕事をしたり、友だちを助けたりしている」という児童は99%でした。「みんなと仲良く学校生活を送ることかできた」という児童は100%、「みんなと楽しく学校生活を送っている」と答えた保護者は100%でした。

これらの結果から、積極的に他者と関わり、生き生きと友達とかわりながらよりよい人間関係を構築できる児童が育ってきていると考えます。今後は、土台となる認め合い高め合う集団を強化し、家庭・地域とのつながりを大切にしながら、学校と家庭と地域と連携して「学校が楽しい」と言える児童の育成に努めます。

【命を守りたくましく伸びる子】

目標「安全に対する意識を高め危機回避能力を向上し、健康的な生活習慣の確立」した児童を育てる。

児童が自他の生命を守る方法が考えられるよう、授業や活動を工夫し、日常生活における安全に対する意識を高め、危機回避能力と健康・安全意識の向上を目指してきました。また、メディアの利用を考える「いきいき週間」を通して生活習慣の見直しを促し、業間活動や外遊びの充実、運動の習慣化により、進んで運動しようとする態度を育み、体力の向上を図ってきました。

その結果、「命の大切さがわかり、安全に生活している」という児童は99%、「交通ルールを守り、安全に生活している」と答えた保護者は100%でした。また、健康的な生活習慣について、「いきいき週間」の合格点をクリアした児童は87%、「体育活動等で個人目標を設定してがんばった」という児童は100%でした。

これらの結果から、交通安全教室・避難訓練・引き渡し訓練等、行事毎にめあてを設定し、実施と振り返りを繰り返すことで、児童の安全に対する意識が高まったと考えられます。運動に親しむとともに体力向上を目指して粘り強く取り組む態度が育ってきています。また、「メディアコントロール」する力を身につけることについては、継続的な取り組みと並行し、今後児童自身が自律的にメディアと付き合っていけるよう、考える機会を積極的に設定していきます。

【学びに向かって自走し、深く探究する子】

目標「対話を楽しむ学びに向かって自走し、個に応じた基礎的な資質能力を向上する」児童を育てる。

児童が主体的・対話的に問いを探究する児童中心の授業を展開するため、ねらいに沿って横断的な教育課程を編成し、授業やチャレンジタイム、家庭学習において個別最適化を図るとともに授業DXを推進してきました。

その結果、「進んで『一人調べ』や話し合いに取り組めた」という児童は97%、「子どもは進んで家庭学習に取り組んでいる」と答えた保護者は93%でした。個に応じた基礎学力の定着を図ることについては、「テストに向けて目標を決め取り組みたい」という児童は95%、「子どもは目標を決め進んで勉強している」という保護者は87%でした。

これらの結果から、児童が自ら課題を設定し解決に向けて探究する活動をさらに充実し、情報収集の方法や分析のスキルを身につけ、多様な視点から課題を考察できるようしていきます。また、タブレット端末を活用し、授業や家庭学習での活用についてサポート体制を強化していきます。

児童一人ひとりが「わかる喜び」「できる喜び」を実感し、自ら学び続けることができるよう、教職員一同、取り組んでいきます。

【ふるさとを愛し、愛される子】

目標ふるさと愛につながる活動の充実を通して、「地域の課題解決を通して地域に貢献しようとする」「故郷を愛する心を持つ」児童を育てる。

地域資源「豊かな自然(南川・大黒山等)や農業(口名田米・谷田部ネギ等)」地域の人や文化等」を活用しながら、地域理解を深める「ふるさと学習」を核に据えた教育活動を進めてきました。

その結果、「ふるさと学習をすることで、口名田のことが好きになった」という児童が99%、「ふるさとのために、できることを考え、取り組みたい」という児童が95%でした。その成果は、「ふるさとまつり(地域の行事に参加)」「校内学習発表会(保護者やお世話になった方を招待)」「修学旅行等でのPR活動」における児童の堂々とした姿・生き生きとした表情からも成果が見て取れます。

今年は、口名田CCや地域の方との交流から、ふるさとの課題を共有し、自分たちに何ができるか主体的に考え、活動してきました。その結果、充実した地域体験学習の成果を工夫してまとめ、地域に発信することで地域を誇る気持ちや愛着心を高めることができました。しかし、児童一人ひとりの意欲や考えが生かせる活動計画を展開することには課題が残ります。児童一人ひとりの意欲と学びのプロセスを大切にしたい教育活動が、教職員の課題といえます。今後も、ふるさと教育の継続と工夫を通して、地域の一員としての自覚を育み、地域貢献の意欲を高められるように努めます。

【次年度に向けて】

保護者の皆様や地域の方々のご協力のおかげで、上記のような着実な成果が得られた一方、課題も明らかになりましたので、次年度の取組改善につなげていきます。

【総括】タブレット端末を活用した指導を工夫し、確かな学力の育成を図る。

→タブレット端末を活用した指導の充実を図り、主体的・対話的に問いを追究する児童中心の授業の展開を継続することで、確かな学力の定着を目指します。

【総括】地域と課題を共有し主体的に課題に取り組む活動を実施し、地域とのつながりを実感し地域に貢献しようとする児童の育成に取り組む。

→家庭や地域との連携を強化し地域と課題を共有しながら、児童一人ひとりの意欲や考えが生かせる活動を展開できるように努めます。

【総括】健康と安全に留意して、危機回避能力の向上を図り、望ましいメディアとのつき合い方ができる児童の育成に取り組む。

→規則正しい生活習慣を身につけている本校児童が、今後も自分自身の健康・安全面に気を配りながら、自ら考え生活できるよう取組の工夫及び学校と家庭との連携に努めます。

【口名田小学校】令和6年度学校評価〔総合シート〕

項目	重点目標	具体的取組	評価規準・目標指数	対策	質問内容	アンケート結果			
						前期		後期	
(1) 律性や考え方を養う	① 夢や理想を持ち行動できる子どもを育てる	あきらめずに挑戦し、夢や理想を実現させるための力を身につける	【評価規準】 目標を立てて、それに沿って取り組むことができる。【目標指数】 ①+②の合計が100%	教職員	● 目標を立てて、それに沿って取り組むことができる。児童が力を出し切れる指導を行いましたか。	前期		後期	
						60%	100%	33%	100%
						40%	67%	0%	0%
						0%	0%	0%	0%
(2) 認め合い、高め合い、高め合う集団を形成する	② 未だに、夢や理想を実現させるための力を身につける	あきらめずに挑戦し、夢や理想を実現させるための力を身につける	【評価規準】 目標を立てて、それに沿って取り組むことができる。【目標指数】 ①+②の合計が100%	教職員	● 目標を立てて、それに沿って取り組むことができる。児童が力を出し切れる指導を行いましたか。	前期		後期	
						60%	100%	33%	100%
						40%	67%	0%	0%
						0%	0%	0%	0%
(3) 特別な活動において、自己有用感を育む	③ 児童主体の児童会活動や探検活動など、自己有用感を高める	あきらめずに挑戦し、夢や理想を実現させるための力を身につける	【評価規準】 目標を立てて、それに沿って取り組むことができる。【目標指数】 ①+②の合計が100%	教職員	● 目標を立てて、それに沿って取り組むことができる。児童が力を出し切れる指導を行いましたか。	前期		後期	
						60%	100%	33%	100%
						40%	67%	0%	0%
						0%	0%	0%	0%
(4) 特別な活動において、自己有用感を育む	④ 児童主体の児童会活動や探検活動など、自己有用感を高める	あきらめずに挑戦し、夢や理想を実現させるための力を身につける	【評価規準】 目標を立てて、それに沿って取り組むことができる。【目標指数】 ①+②の合計が100%	教職員	● 目標を立てて、それに沿って取り組むことができる。児童が力を出し切れる指導を行いましたか。	前期		後期	
						60%	100%	33%	100%
						40%	67%	0%	0%
						0%	0%	0%	0%

【口名田小学校】令和6年度学校評価[総合シート]

項目	重点目標	具体的取組	評価規準・目標指数	質問内容	アンケート結果			
					前期	後期		
Ⅰ	(1)	力安全に 向上対する 意識を高め、 危機回避能	① ★実体的 の安全に 向上対する 意識を高め、 危機回避能	● 命と安全な暮らしの大切さについて、児童・保護者へ意識付けすることができましたか。 ① 十分意識付けることができた ② 概ね意識付けることができた ③ あまり意識付けることができなかった ④ 意識付けることができなかった	30% 60% 10% 0%	90% 80% 0% 0%	20% 80% 0% 0%	100% ◎
	(2)	命を守りたく ましく、伸 びる子	【評価規準】 日常生活や交通安全教室、避難訓練、川遊び 安全教室、生命の安全教育などを通して、命と 安全の大切さを意識づけることができる 【目標指数】 ①+②の合計が100%	● 命の大切さが分かり、安全に生活しようとしたか。 ① いつもしている ② だいたいしっている ③ あまりしっていない ④ していない	81% 19% 0% 0%	100% 13% 1% 0%	86% 99% 4% 0%	◎
			【評価規準】 命の大切さが分かり、安全に生活しようとし る 【目標指数】 ①が85% 【評価規準】 子どもが交通ルールを守り、安全に生活 している 【目標指数】 ①+②の合計が85%	● お子さんは、交通ルールを守り、安全に生活していると思いますか。 ① 十分している ② だいたいしっている ③ あまりしっていない ④ していない	54% 46% 0% 0%	100% 0% ◎ ◎	56% 44% 0% 0%	100% ◎
	(3)	と健康増進 に健康に 関する主 体的態度 を確立す る	【評価規準】 望ましいメディアの利用や生活習慣の定 着について児童・保護者に意識付けを 図っている 【目標指数】 ①+②の合計が100%	● 望ましいメディアの利用や生活習慣の定着について、児童・保護者へ意識付け することができましたか。 ① 十分意識付けることができた ② 概ね意識付けることができた ③ あまり意識付けることができなかった ④ 意識付けることができなかった	0% 100% 0% 0%	100% 75% ◎ 0%	13% 88% 12% 0%	◎
			【評価規準】 児童のいきいき週間の合計点数が合格 点(134)点以上である 【目標指数】 ①が80% 【評価規準】 望ましいメディアの利用や生活習慣の定 着について、親子で話し合っルールを つくり取り組んでいる 【目標指数】 ①+②の合計が80%	● いきいき週間の合格点(134点)をクリアすることができましたか。 ① 合格点をクリア(134点)することができた ② 合格点をクリア(134点)することができなかった ③ 合格点をクリア(134点)することができなかった ④ 合格点をクリア(134点)することができなかった	84% 16% ◎ ◎	84% 13% ◎ ◎	87% 87% ◎ ◎	◎
Ⅱ	(1)	命を守りたく ましく、伸 びる子	【評価規準】 望ましいメディアの利用や生活習慣の定 着について児童・保護者に意識付けを 図っている 【目標指数】 ①+②の合計が100%	● 望ましいメディアの利用や生活習慣の定着について、児童・保護者へ意識付け することができましたか。 ① 十分意識付けることができた ② 概ね意識付けることができた ③ あまり意識付けることができなかった ④ 意識付けることができなかった	0% 100% 0% 0%	100% 75% ◎ 0%	13% 88% 12% 0%	◎
	(2)	と健康増進 に健康に 関する主 体的態度 を確立す る	【評価規準】 望ましいメディアの利用や生活習慣の定 着について児童・保護者に意識付けを 図っている 【目標指数】 ①+②の合計が100%	● 望ましいメディアの利用や生活習慣の定着について、児童・保護者へ意識付け することができましたか。 ① 十分意識付けることができた ② 概ね意識付けることができた ③ あまり意識付けることができなかった ④ 意識付けることができなかった	0% 100% 0% 0%	100% 75% ◎ 0%	13% 88% 12% 0%	◎
	(3)	命を守りたく ましく、伸 びる子	【評価規準】 望ましいメディアの利用や生活習慣の定 着について児童・保護者に意識付けを 図っている 【目標指数】 ①+②の合計が100%	● 望ましいメディアの利用や生活習慣の定着について、児童・保護者へ意識付け することができましたか。 ① 十分意識付けることができた ② 概ね意識付けることができた ③ あまり意識付けることができなかった ④ 意識付けることができなかった	0% 100% 0% 0%	100% 75% ◎ 0%	13% 88% 12% 0%	◎
	(4)	命を守りたく ましく、伸 びる子	【評価規準】 望ましいメディアの利用や生活習慣の定 着について児童・保護者に意識付けを 図っている 【目標指数】 ①+②の合計が100%	● 望ましいメディアの利用や生活習慣の定着について、児童・保護者へ意識付け することができましたか。 ① 十分意識付けることができた ② 概ね意識付けることができた ③ あまり意識付けることができなかった ④ 意識付けることができなかった	0% 100% 0% 0%	100% 75% ◎ 0%	13% 88% 12% 0%	◎
	(5)	命を守りたく ましく、伸 びる子	【評価規準】 望ましいメディアの利用や生活習慣の定 着について児童・保護者に意識付けを 図っている 【目標指数】 ①+②の合計が100%	● 望ましいメディアの利用や生活習慣の定着について、児童・保護者へ意識付け することができましたか。 ① 十分意識付けることができた ② 概ね意識付けることができた ③ あまり意識付けることができなかった ④ 意識付けることができなかった	0% 100% 0% 0%	100% 75% ◎ 0%	13% 88% 12% 0%	◎

【口名田小学校】令和6年度学校評価〔総合シート〕

項目	重点目標	具体的取組	評価規準・目標指数	評価	質問内容	アンケート結果			
Ⅰ	(1)	①	【評価規準】 カリキュラム・マネジメントをもとに、汎用的な資質・能力の育成を図っている 【目標指数】 ①+②の合計が85%	教職員	● 問題発見・解決能力を育成する授業を実践していますか。 ① いつも実践している ② だいたい実践している ③ あまり実践していない ④ 実践していない	前期		後期	
						20%	100%	0%	100%
						80%	100%	100%	100%
						0%	0%	0%	0%
Ⅱ	(2)	②	【評価規準】 主体的・対話的に問いを探究する子ども中心の授業づくりに取り組んでいる 【目標指数】 ①+②の合計が85%	教職員	● 児童主体の授業を実践していますか。 ① いつも実践している ② だいたい実践している ③ あまり実践していない ④ 実践していない	前期		後期	
						30%	100%	22%	100%
						70%	100%	78%	100%
						0%	0%	0%	0%
Ⅲ	(3)	③	【評価規準】 児童は、進んで「ひ」とり調べ」や話し合いに取り組んでいる 【目標指数】 ①+②の合計が85%	児童	● すんで「ひ」とり調べ」や話し合いに取り組んでいますか。 ① いつも取り組んでいる ② だいたい取り組んでいる ③ あまり取り組めない ④ 取り組めない	前期		後期	
						64%	97%	72%	97%
						33%	3%	25%	3%
						0%	0%	0%	0%
Ⅳ	(4)	④	【評価規準】 児童は、すすんで家庭学習に取り組んでいる 【目標指数】 ①+②の合計が85%	保護者	● お子さん、すすんで家庭学習に取り組んでいますか。 ① いつも取り組んでいる ② だいたい取り組んでいる ③ あまり取り組めない ④ 取り組めない	前期		後期	
						38%	89%	39%	93%
						51%	54%	7%	7%
						11%	0%	0%	0%
Ⅴ	(5)	⑤	【評価規準】 基礎的な資質・能力が身に付くように個別最適な学習の指導をしていますか。 ① いつもしている ② だいたいしている ③ あまりしていない ④ していない	教職員	● 基礎的な資質・能力が身に付くように個別最適な学習の指導をしていますか。 ① いつもしている ② だいたいしている ③ あまりしていない ④ していない	前期		後期	
						43%	86%	43%	86%
						14%	0%	14%	0%
						0%	0%	0%	0%
Ⅵ	(6)	⑥	【評価規準】 児童は、学校で学習したことが身につくように目標を決め、工夫して勉強している 【目標指数】 ①+②の合計が85%	児童	● テスに向けて目標を決め、すすんで勉強できましたか。 ① いつもできた ② だいたいできた ③ あまてできなかった ④ できなかった	前期		後期	
						54%	91%	65%	95%
						38%	30%	30%	4%
						0%	0%	1%	0%
Ⅶ	(7)	⑦	【評価規準】 おこさんは、学校で学習したことが身につくように目標を決め、すすんで勉強していると聞きますか。 ① いつもしている ② だいたいしている ③ あまりしていない ④ していない	保護者	● おこさんは、学校で学習したことが身につくように目標を決め、すすんで勉強していると聞きますか。 ① いつもしている ② だいたいしている ③ あまりしていない ④ していない	前期		後期	
						25%	85%	20%	87%
						60%	67%	10%	67%
						15%	0%	3%	0%
Ⅷ	(8)	⑧	【評価規準】 児童が進んで読書に取り組むことができるように工夫をしていますか。 ① いつも工夫している ② だいたい工夫している ③ あまり工夫していない ④ 工夫していない	教職員	● 児童が進んで読書に取り組むことができるように工夫をしていますか。 ① いつも工夫している ② だいたい工夫している ③ あまり工夫していない ④ 工夫していない	前期		後期	
						29%	100%	43%	86%
						72%	0%	43%	14%
						0%	0%	0%	0%
Ⅸ	(9)	⑨	【評価規準】 児童は、週末読書をしている 【目標指数】 ①+②の合計が95%	児童	● おこさんは、週末に読書をしていますか。 ① 毎週している ② 時々している ③ まったくしていない	前期		後期	
						40%	83%	54%	90%
						43%	36%	10%	36%
						17%	×	10%	×

